

市議会議員団で行政視察を実施しました (10月24日 取手市議会)



主な内容

- 行政視察を実施……………8面
- 議案等審査結果……………7面
- 各委員会の審査状況……………5・6面
- 一般質問……………2～4面

《9月定例会》

一般会計補正予算などを可決

9月市議会定例会は、9月2日から10月7日までの36日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から提出された議案17件（令和5年度決算関係議案を含む）について慎重に審査を行った結果、すべて原案のとおり可決、認定または同意しました。また、陳情1件についても慎重に審査を行い、その結果は不採択でした。

なお、市の行政に対する一般質問は、9月11日・12日・13日の3日間にわたり行われ、活発な質問が行われました。

一般質問



立憲民主党

加瀬 庫蔵

問 公立大学法人化に関する今後の協議と市の判断について伺います。

答 公立大学法人化検討委員会の7つの条件と銚子市の回答の5つの条件は、スリム化だけではなく、不要な建物は学園側で除却すること、金融資産の移行など数多くの課題があります。協議の中で新たに加わる条件を含め、全て条件が整った上で市の方針を定め、市民説明会を行い、必要議案が市議会で議決されて、初めて公立化が可能になると考えています。

問 本市における子ども・子育て支援を取り巻く現状や課題について伺います。

答 子ども・子育て支援に関するアンケート調査では、子育てへの経済的支援の充実や小児医療体制の充実といった要望が出ています。若年女性が求める雇用環境や医療提供体制の整備、子育て環境の充実などを進めるとともに、市民ニーズを第3期銚子市子ども・子育て支援事業計画や今後の子育て支援に生かしていきたいと考えています。



公明党

加瀬 栄子

問 認知症のケア技法ユマニチュードの普及について伺います。

答 市内の介護事業所1か所でユマニチュード研修を実施し、介護現場に生かしています。ユマニチュードの視点は、認知症の方の意思、自尊心を尊重する接し方を説明している認知症サポーター養成講座に通じるものです。今後も認知症サポーターを増やすため、学校や企業などに養成講座を受講していただくよう働きかけていきたいと思っています。

問 現行の保険証からマイナ保険証への移行について伺います。

答 本年7月に令和7年7月31日まで利用可能な紙の保険証を発行しており、12月2日の廃止以降も引き続き利用できます。マイナ保険証への移行については、保険証発送時に利用促進のチラシを同封するほか、市ホームページなどで周知しています。今後は広報ちょうしや公式LINEでも紙の保険証廃止とマイナ保険証の利用促進を掲載する予定です。



公明党

堀 保

問 学校施設の築年数と建築基準法に基づく調査について伺います。

答 築年数の平均は、小学校で47年、中学校で50年です。建築基準法第12条に基づく定期調査は、3年に1度業務委託で建築士による調査を行っています。定期調査の結果により緊急性のあるものについては早急に修繕をしています。

問 福祉タクシー券を自動車燃料券や現金給付との選択制とすることについて伺います。

答 地域公共交通の重要な位置づけとなるタクシーの利用状況にも影響すると思われる自動車の燃料券や、現金給付の導入は慎重にならざるを得ないと考えています。現時点では福祉タクシー券制度を継続していく考えですので、利用率の向上に努めていきたいと思っています。



みらい

釜谷 藤男

問 未利用財産活用のための組織を横断したプロジェクトチームの設置について伺います。

答 現在、令和5年4月に市役所内に設置したファシリテイマネジメント推進会議が中心となり、施設所管課室の意向を調査し、その結果に基づき、施設の長寿命化や他用途への転用、除却、売却などの方向性を検討しています。具体的な方向性が決まった施設等については、プロジェクトチームを設置し、組織横断的に、また専門的に事務を進めていきたいと考えています。

問 本年3月に策定された銚子市障害者福祉計画の新規事業について伺います。

答 新規事業は、既存の事業で新たに計画に掲載したものも含めて12事業となります。主な施策事業は、地域生活支援拠点等事業、精神障害者ピアサポート事業の支援、障害福祉地域資源マップの情報発信、成年後見制度の利用促進などとなっています。



一般質問



日本共産党

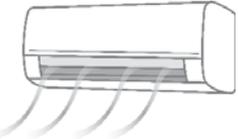
笠原幸子

問 統廃合した中学校の体育館を今後、避難所として活用することについて伺います。

答 西部地区における指定避難所は10か所ありますが、大規模災害時など避難者を収容しきれない場合には、旧第六中学校、旧第七中学校の体育館についても安全を確認した上で臨時避難所として開設することを検討していきたいと思えます。

問 高齢者の低所得者世帯に対するエアコン設置の補助制度の創設について伺います。

答 熱中症予防対策として、適切なエアコンの使用、こまめな水分補給などの体調管理は高齢者には特に必要となるので、補助制度の創設について現時点では検討していませんが、今後他の自治体の状況や国の対策などについて情報収集をしていきたいと考えています。



市民の声

高根一芳

問 風力発電トレーニングセンターは観光客誘致や観光拠点になるのか伺います。

答 洋上風力発電のメンテナンスに関わる安全講習を行う機能と併せて、海洋環境の保全やブルーカーボンの推進に取り組む漁業共生センター機能、再生可能エネルギーやジオパークについて学ぶ学習機能、視察受入れ機能など様々な活用を目指す複合施設として整備することを検討しています。各取組を通じて視察受入れなどを含めた観光客の誘致、交流人口の増加を図りたいと考えています。

問 公設のドッグランを市有地などに整備できないか伺います。

答 市内には、民間施設のドッグランが3か所あります。現在、市有地などを活用して新たなドッグランを整備する計画はありませんが、他市の事例など情報収集を行いたいと思います。



新和会

野平仁人

問 GIGAスクール構想のタブレット端末の活用について伺います。

答 令和5年度末に市教育委員会が各校に行った調査では、小・中学校の87・5%で活用ができていたという結果でした。活用頻度は小学校高学年が最も多く、活用場面は、授業における「調べる」「考えをまとめ、発表・表現する」「教職員と児童、または児童同士がやり取りする」などのほかにクラブ活動、委員会活動、学校行事の中でも積極的に活用されています。

問 消防団が休部している地域の火災発生時の対応と消防車の維持管理について伺います。

答 火災発生時は、消防本部による火災防衛活動のほか、火災の規模に応じて消防団長からの指示により、隣接している部から応援出动し対応します。消防車は、消防署で保管し、日常の維持管理を行っています。災害発生時には、非常用消防自動車として、災害対応に活用します。



新風

池田健一

問 市営住宅の政策空き家の入居件数と今後の対応について伺います。

答 新規に入居者を募集しない政策空き家は、本年4月1日現在、外川台町、犬吠崎、黒生町、三崎団地の市営住宅4団地の合計376戸に対して、入居戸数は115戸で入居率は30・6%です。今後は、同一団地内やほかの市営住宅への移転など集約事業を進めていく必要がありますが、現状の入居者の意向や今後の入居者数の推移も考慮しながら慎重に進めていきたいと考えています。

問 市庁舎と複合文化施設の整備費用の基金積立について伺います。

答 市庁舎と複合文化施設を一体的に整備することにより、災害拠点としての機能強化、ユニバーサル化の実現、中心市街地の活性化などのメリットが生まれることから、10年から20年程度先を目安に整備計画を検討したいと考えており、財源も計画的に積立していきたいと考えています。

一般質問



市民クラブ
岩井文男

問 公立大学法人化の協議で相容れない点について伺います。

答 大学を存続させたい、残したいという思いは双方で一致していると思いますが、大きな違いは加計学園は公立化を、市は私立大学としての存続を強く望んでいるところだと思います。公立化する場合の金融資産の移行についても金額に大きな開きがあります。



問 南海トラフ地震について伺います。

答 市の災害想定は、最大震度が4、最大津波高が9メートル、津波到着時間が最短で73分を想定しています。8月8日に南海トラフ地震臨時情報、巨大地震注意が発表された際は、市内全域に防災行政無線で地震や津波への備えを呼びかけるとともに津波浸水想定区域の長崎町全世帯に注意喚起のチラシを配布しました。



新和会
桶谷範幸

問 桜井町公園を多くの人を呼び込める公園に再整備することについて伺います。

答 現在、国の築堤工事に伴う公園整備を優先している状況です。将来的には、利根川周辺、河川敷を活用したアクティビティなど、どのような整備が有効か、利根川などを所管している国土交通省とも相談しながら他市の事例も調査研究したいと考えています。



問 地域清掃用集積ごみの収集依頼フォームの利用状況と周知方法について伺います。

答 本年8月末現在で2回の利用がありました。周知については、市広報紙へ掲載するとともに、ごみゼロ運動など、高い周知効果が望める機会を狙って情報を発信していきたいと思えます。



市民クラブ
鎌倉 金

問 ユニセフ外貨募金の窓口を市役所に設置することについて伺います。

答 募金箱の設置場所や管理、外貨の保管方法など調整が必要な事項もありますが、国際貢献にもつながる取組なので、制度の周知も含め、銚子市国際交流協会なども協議しながら前向きに検討したいと考えています。



問 被災した子どものケアの方針について伺います。

答 市独自の方針は策定していませんが、文部科学省の示している「学校事故対応に関する指針（改訂版）」に基づき、児童生徒の様々な状況に応じて、健康づくり課や子育て支援課、児童相談所と連携を密にとり、組織的に支援にあたります。児童生徒の直接的な観察保護者との情報共有による間接的な観察、質問用紙を使った調査で生活環境や健康状態を把握したいと考えています。



市民クラブ
石上允康

問 公立大学の地方創生の位置付けについて伺います。

答 国の総合戦略「デジタル田園都市国家構想総合戦略」では、若い世代の人の流れに関しては、大学の果たす役割に着目し、産学官の連携により、地域の中核的産業の振興や雇用の創出を推進することが重要であるとしており、交付金を活用した地方の公立大学と連携した地域課題解決に向けた取組事例などを紹介しています。市は20年前、地域活性化、地方創生を図るために私立大学を誘致し、千葉科学大学が開学したところです。

問 消滅可能性自治体の中でも、特に構造的に深刻な自治体と位置付けられたことについて伺います。

答 出産年齢層の若年女性の人口だけで持続性をはかるのは一面的との指摘があり、国を挙げて出生率を上げることに全力で取り組むことが根本的な解決の手段と考えます。市としては、子育てファーストのまちづくりなど暮らしやすいまちづくりに向けて努力を続けていきたいと思えます。

各委員会の審査状況

総務企画委員会

9月18日に開催し、議案4件を審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

問 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について、医療費の負担割合の区分は、資格確認書ではどのように行うのか伺います。



答 資格確認書の書面に1割から3割の被保険者本人の負担割合が表記される予定です。

問 銚子市青年館条例の一部を改正する条例制定について、現在、市が所有する22の青年館の町内会への譲与または廃館の予定を伺います。

答 市所有の青年館を利用している町内会に意向を確認したところ、譲与が6町内会、廃館が13町内会、未定が3町内会となっております。



問 公有水面埋立てに関する答申について、埋立工事に係る近隣住民や観光客への周知方法を伺います。

答 埋立工事の周知については、港湾管理者及び事業主体である千葉県が対応しています。近隣住民には工事実施の際、必要に応じて個別に調整対応していくと聞いています。

また、観光客には千葉県や市の関係部署と連携して周知を検討していきたくと考えています。



教育民生委員会

9月19日に開催し、議案1件を審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

問 銚子市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例制定について、改正後の影響を伺います。

答 今回の改正で影響を受ける外国人生活保護世帯は、現

時点では、進学・就職準備給付金の対象見込者がいないため、直接的、実質的な影響はありません。



予算委員会

9月18日に開催し、議案4件を審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

問 一般会計補正予算中、銚子電気鉄道応援基金管理経費について、基金残高の増加を踏まえた、基金の使い道に関する銚子電鉄との協議の状況を伺います。

答 基金の使い道を食品事業など鉄道事業以外に拡大することについて協議しましたが、銚子電鉄としては、鉄道事業を応援する寄附者の意向に配慮したいとのことから、従前どおり鉄道事業に限定することにしています。



銚子電鉄では、車両の重量化に対応した設備の強化や、遮断機のない踏切の改善のため、設備整備計画の見直しが必要となっております。

そのほか、年度途中の緊急の設備改修などに当たっては、その都度協議を行い、銚子電鉄を支援したいと考えています。

問 児童手当支給経費について、10月からの制度改正により、どのような方が児童手当受給の申請をする必要があるのか伺います。

答 申請が必要な方は、現在、児童手当を受給しておらず、高校生年代の子どもを養育している方、所得制限により児童手当または特例給付を受給していなかった方、保護者の経済的援助を受けている大学生年代の子どもがいて、かつ、その子を含めた子どもを3人以上養育している方です。

なお、この制度改正により、第三子以降の児



童手当額は月額3万円に増額となります。

問 母子保健オンライン相談体制整備関係経費について、導入するスマートフォンから医師などに相談できるアプリとは、どのような仕組みか伺います。

答 子どもが急に発熱した場合などに、アプリに症状などの情報を入力して送信すると、その情報を確認した医師から医療機関で診てもらったほうがよい目安や、服用できる市販薬などのアドバイスが届く仕組みとなっております。



問 下水道事業会計補正予算について、今回の芦崎終末処理場等包括的維持管理業務の委託経費が、前回更新時より増加している理由を伺います。

答 要因としては、人件費の増加と、毎日の水質試験に使用する薬剤などの価格高騰が挙げられます。

決算委員会

9月25日から26日の2日間にわたり開催し、議案7件を審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 市税徴収率について、令和5年度の徴収率は94・35%で、数年前に比べて向上していますが、どのような対策を行ったか伺います。

答 時効管理の徹底や差押えをはじめとした滞納処分強化のほか、一斉催告や県との共同催告、預貯金電子照会サービスによる財産の早期発見や差押処分の迅速化、現年度分の徴収対策としての自動音声電話催告などにより徴収率の向上に努めてきました。



問 保育所におけるICT化推進経費について、保護者からの意見や保育士の負担軽減など、具体的な成果を伺います。

答 保育業務支援システムを導入したことにより、保護者が児童の欠席などの連絡をス

マートフォンのアプリから行えるようになり、保育士は朝の登所時間帯の電話対応が減少しました。また、連絡帳作成や保育所からのお知らせのペーパーレス化が図られるなど、保護者と保育所職員の双方から好評を得ています。



問 産後ケア経費について、宿泊型と訪問型の利用実績及び委託先との連携内容を伺います。

答 宿泊型は6人で19日間、訪問型は3人で7日間の利用がありました。委託者である医療機関や助産院とは、ケアの実施内容、実施時の状況などの情報を共有し、その後のフォローに活用できるようにしています。



問 銚子漁港整備経費について、令和5年度の整備内容を伺います。

答 大型化が進む漁船に対応した岸壁整備が必要で、地元

漁業者からも早期の整備を求める声が高まっていることから、事業主体である千葉県は、黒生地区の静穏度を確保するための防波堤整備を優先的に実施しています。令和5年度は、冲南防波堤整備のほか、東突堤整備、マイナス7・5メートル岸壁整備や、泊地のしゅんせつ工事などを行いました。



問 水道事業について、配水管の更新計画の現状と課題について伺います。

答 配水管の更新計画は、令和2年度に方針を定め、令和3年度より計画的な更新に着手しました。令和5年度は、配水管を延べ3814・1メートル布設替えしました。

管路施設の更新・耐震化においては、優先順位を決め、ダウンサイジングによる事業費の削減や更新時期の前倒しによる整備費の平準化などを踏まえて実施していく必要があります。

現在の方針では、10年間で単位として工事の実施時期を調整し、事業費の平準化を図

りながら、市内に埋設されている400キロメートル余りの管路を80年から100年かけて更新していくこととしており、今後は、現在の計画をいかに継続していくかが課題となります。



問 介護保険事業特別会計について、地域包括支援センターへの相談件数と相談の主な内容について伺います。

答 地域包括支援センターで相談対応した総数は、令和5年度は2万1793件で、前年度と比べ1242件増加しています。

主な相談内容は、全体の3分の2となる67%を占めている総合相談で、高齢者の健康や介護、生活全般に関する全ての相談に対応しています。

「医療の自己中断、経済的問題や同居家族の問題」など複数の支援課題を有するケースが増えており、介護保険サービスの利用調整のほか、関係機関と連携しながら、課題解決に向けた支援をしています。



決算委員会意見書提出
10月7日に決算委員会として取りまとめた令和5年度決算及び令和7年度予算編成についての意見書を提出しました。

意見書

- 1 市税徴収率について
 - 2 財政健全化について
 - 3 立地適正化計画と地域公共交通計画について
 - 4 情報発信体制について
 - 5 子育て支援について
 - 6 銚子漁港整備について
 - 7 地域おこし協力隊について
 - 8 公園の整備について
 - 9 消防組織の強化について
 - 10 教育の充実について
 - 11 国民健康保険事業について
 - 12 介護保険事業について
- ※意見書の内容は銚子市議会のホームページをご覧ください。



9月定例会 議案等審査結果一覧

議案等名	議員名 議決結果	議決結果	会派	埜	高	宮	桶	加	池	石	鎌	地	笠	石	野	広	釜	石	岩	加	工	
				保	根	崎	谷	瀬	田	上	倉	下	原	神	平	野	谷	上	井	瀬	藤	忠
				公	市	新	新	公	新	ネ	市	市	共	新	新	み	み	市	市	立	緑	
第1号 令和6年度銚子市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号 令和6年度銚子市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号 令和6年度銚子市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号 令和6年度銚子市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号 銚子市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号 千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号 銚子市青年館条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号 銚子市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号 銚子市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号 公有水面埋立てに関する答申について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号 令和5年度銚子市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第12号 令和5年度銚子市水道事業の未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号 令和5年度銚子市病院事業決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号 令和5年度銚子市下水道事業の未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号 令和5年度銚子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号 令和5年度銚子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号 令和5年度銚子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第9号 現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書提出の陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議案等に対して、○=賛成、×=反対、- =欠席、議=議長（議長は原則採決には加わりません。）
 ※陳情第9号は、委員会の審査結果（不採択）に対する採決結果です。

議員研修会に参加しました

10月18日に成田市で令和6年度千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会が行われ、本市からは16人の議員が参加しました。

当日は、清水克十氏から「議員の発言と国家賠償制度、市の求償権」と題して講演が行われました。

議員研修会正副議長会議



行政視察を実施しました

教育民生委員会

10月15日～17日

◎大阪府和泉市

いずみまるごと子育て・健康応援事業について

◎大阪府岸和田市

岸和田市立小・中学校の適正規模及び適正配置基本方針について

◎大阪府阪南市

重層的支援体制整備事業について

市議会議員団

10月24日

◎茨城県取手市

デジタル技術を活用した議会改革の取組について



議場と別室を繋いだ模擬会議で、オンライン委員会の流れを確認

議場において、タブレット端末を活用した会議のデジタル化やオンライン委員会の開催手法などを視察しました。

議会報告会を開催します

日時 令和7年2月1日(土)
午後3時～午後5時
場所 市民センター



12月定例会開催日程

- 11月 28日(木) 本会議(開会)
 - 12月 2日(月) 本会議
 - 9日(月) 本会議(一般質問)
 - 10日(火) 本会議(一般質問)
 - 11日(水) 本会議(一般質問)
 - 12日(木) 総務企画委員会
予算委員会
 - 13日(金) 教育民生委員会
 - 16日(月) 産業建設委員会
 - 20日(金) 本会議(閉会)
- ※日程は変更する場合があります

議会中継について

ユーチューブ銚子市議会公式チャンネルで、本会議のライブ配信を行っています。

銚子市議会ホームページから、議会中継のページをご覧ください。



議会を傍聴しませんか

本会議や常任委員会の傍聴を希望する方は、当日、市役所議会棟3階の傍聴席入口に備え付けの傍聴人受付簿に「住所」「氏名」「年齢」を記入したのち、職員の指示に従って入場してください。

編集後記

銚子半島は太平洋と利根川に囲まれている。

私は、時間があると銚子半島をめぐる道路をよくドライブする。

旧水産高校から漁港の第3市場までは利根川沿いの景観が並走してくれる。いくつかの船泊があり、どのような船が係留されているのかわかるのが楽しめる。

そこから黒生町の信号を過ぎるまで海岸線は見えないが信号を超えると様々な形をした岩の海岸が見えてくる。

この岩の海岸は、その日の天気によっていろいろな姿を見せてくれる。どんよりした灰色の日は、波が岩にぶつかる状態がまるで墨絵でも見ているような気持ちになる。本当に素晴らしい。

その後に見えてくるのが弓状の海岸、君ヶ浜と真っ白な灯台である。灯台前の道を行くと長崎鼻、そして外川漁港へと続いていく。

素晴らしい景観の街に住んでいることを誇りに思う。

委員 加瀬 庫蔵